



2022年4月11日

各 位

会社名 株式会社ワコム  
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 井出 信 孝  
 (コード番号 6727 【東証プライム】)  
 問合せ先 取締役兼 CFO 町 田 洋 一  
 電 話 03-5337-6502

**アートスパークホールディングス株式会社との資本業務提携  
 及び第三者割当増資の引受けに関するお知らせ**

当社は、2022年4月11日開催の取締役会において、アートスパークホールディングス株式会社（以下「アートスパーク」といいます。）との間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を行うこと、及びアートスパークが実施する第三者割当増資（以下「本第三者割当増資」といいます。）により発行される新株式を引き受けることを決議し、本資本業務提携についての契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本件につきましては、東京証券取引所の規則に定める適時開示基準には該当いたしません。有用な情報と判断したため、任意開示をするものであります。

1. 本資本業務提携の目的及び理由

当社は、デジタルペンとインクの技術を通して、「デジタルで描く・書く」体験をお客様に届けるテクノロジー・カンパニーとして、様々なお客様に当社の商品や技術を提供しております。また、お客様の生涯を通じてデジタルインクが創造する価値を提供し続けていく「Life-long Ink (ライフロングインク)」のビジョンを掲げ「最高の描く・書く」体験を届けることに注力しております。

アートスパークは、デジタルによるコンテンツの創作から利用・活用に至る事業を推進しており、その子会社である株式会社セルシスのイラスト・マンガ・アニメーション制作アプリ「CLIP STUDIO PAINT」を当社ペンタブレット製品へ付属するなど、両社は20年以上におよぶ協業の歴史を共有し、クリエイティブ・コミュニティーを共に支え、牽引していく重要なパートナーであります。

当社が今後もテクノロジー・リーダーシップを強化し、様々なコミュニティーと連携を深め、新しいコア技術を生かした価値の創造と提供を行っていくために、アートスパークとの間で本資本業務提携を行うことといたしました。詳細につきましては、本日発表した別添プレスリリースも併せてご参照ください。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 資本提携の内容

本第三者割当増資の概要は以下のとおりですが、詳細につきましては、アートスパークが本日発表した「資本業務提携契約の締結及び第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」をご参照ください。

① 引受株式数	普通株式 1,813,500株
② 払込価額	1株につき883円
③ 払込価額の総額	1,601,320,500円
④ 払込期日	2022年4月28日

⑤ 本第三者割当増資引受後の発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する割合	5.03%
---------------------------------------	-------

また、当社は、今後、本第三者割当増資により取得する普通株式と合わせて、アートスパークの自己株式を除く発行済株式総数の持株比率が10%を超えない範囲で、市場買付の方法により、アートスパークの普通株式を取得する予定です。なお、当社は、業務上知り得るインサイダー情報がある場合は、市場買付による取得を実施しないことといたします。

## (2) 業務提携の内容

- ① 教育など特定用途に向けた、ワコム製品と「CLIP STUDIO PAINT」を通じたクリエイティブ創作体験の共同開発
- ② KISEKI ART サービス\*と「CLIP STUDIO PAINT」の連携による新しい価値提供のための共同開発
- ③ デジタル著作権管理、創作にまつわる権利保護に向けた技術の「CLIP STUDIO PAINT」への実装とサービス運営の検討
- ④ 新しいクリエイティブ制作ワークフロー開発に向けたワコム製品、新機能の「CLIP STUDIO PAINT」との連携、開発
- ⑤ パートナー企業に対する、ワコム製品と「CLIP STUDIO PAINT」を連携させた共同開発・提案

上記5つに加え、ワコム製品と「CLIP STUDIO PAINT」ユーザーの創作体験向上に向けた、継続的な共同開発

\*KISEKI ART サービスとは創作の軌跡を可視化することによるクリエイター及びファンの方々に対する新しい価値体験を提供する研究開発プロジェクトです。

## 3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	アートスパークホールディングス株式会社	
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿四丁目 15 番 7 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 成島 啓	
(4) 事 業 内 容	UI/UX事業、クリエイターサポート事業を行う子会社等の経営管理及び関連する事業	
(5) 資 本 金	2,275 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2012 年 4 月 2 日	
(7) 大株主及び持株比率	BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD (常任代理人 株式会社三菱UFJ 銀行)	5.45%
	LINE Digital Frontier 株式会社	5.03%
	炭山 昌宏	4.67%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3.89%
	SOCIETE GENERALE PARIS/BT REGISTRATION MARC/OPT (常任代理人 ソシエテ・ジェネラル証券株式会社)	3.06%
	野村証券株式会社 (常任代理人 株式会社三井住友銀行)	2.31%
	三菱UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社	1.83%
	上田八木短資株式会社	1.60%
	中村 得郎	1.54%
	早川 直希	1.40%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社とアートスパークの子会社である株式会社セルシスとの間で同社が営むクリエイターサポート事業において取引関係があります。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
連結純資産	4,528百万円	4,020百万円	6,576百万円
連結総資産	5,811百万円	5,638百万円	8,344百万円
1株当たり連結純資産	138.65円	123.01円	191.46円
連結売上高	5,381百万円	6,373百万円	6,890百万円
連結営業利益	241百万円	773百万円	1,378百万円
連結経常利益	230百万円	747百万円	1,419百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	241百万円	△475百万円	1,222百万円
1株当たり連結当期純利益	7.85円	△14.57円	37.49円
1株当たり配当金	1.50円	2.50円	3.00円

(注) 1. 上記表は別途記載のある場合を除き、2021年12月31日現在におけるものです。

2. アートスパークは、2021年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を4株とする株式分割を実施しており、分割後の株式数を考慮しております。

3. 上記の持株比率は発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する所有株式数の割合です。

4. 2021年10月29日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書において、パークレイズ証券株式会社が以下のとおり株式を保有している旨が記載されているものの、アートスパークとして2021年12月31日現在における実質所有株式数の確認ができないとのことですので、上記大株主の状況には含めておりません。なお、大量保有報告書の内容は次のとおりであります。

氏名又は名称	住所	保有株券の数(株)	株券等保有割合(%)
パークレイズ証券株式会社	東京都港区六本木六丁目 10番1号	2,018,127	6.17

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年4月11日
(2) 資本業務提携契約締結日	2022年4月11日
(3) 第三者割当増資払込期日	2022年4月28日(予定)

#### 5. 今後の見通し

本資本業務提携による当社の2023年3月期連結業績に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上



Wacom®

2022年4月11日  
報道関係者各位

アートスパークホールディングス株式会社  
株式会社ワコム

## アートスパークホールディングスとワコム、資本業務提携 クリエイティブ・コミュニティの発展を支える 価値あるソリューションを提供

アートスパークホールディングス株式会社(以下、アートスパーク)と株式会社ワコム(以下、ワコム)は、本日、資本業務提携に関する契約を締結いたしました。アートスパークが発行済み株式の約5%を第三者割当増資し、ワコムはこの増資による株式を取得すると合わせ、持株比率が10%を超えない範囲で、市場買付によりアートスパークの普通株式を取得する予定です。

両社は、アートスパーク傘下の株式会社セルシス(以下、セルシス)が販売するイラスト・マンガ・アニメーション制作アプリ「CLIP STUDIO PAINT」をワコムのペンタブレット製品に付属するなど協業の歴史を共有し、20年以上にわたってクリエイティブ・コミュニティを共に支え、けん引してきました。

本提携によってこの協業をさらに深め、両社が参画する技術開発案件や、ワコムがパートナー各社と進めるプロジェクトなどについて、アプリへの実装やサービス運営等で連携を進め、お客様やパートナーの皆さまに価値ある体験をお届けします。

具体的には、以下のような取り組みを通して、日本発の文化であるイラストやマンガを通じた世界のクリエイティブ産業の発展に寄与することや、新しいビジネス・ワークフローや新しい学び方を支えるソリューションの開発・提供を目指します。加えて、将来のニーズを踏まえた技術を開発し両社の製品へ実装することで、創作者の権利を守り、新たな気づきや価値を生み出す機会を提供するなど、クリエイターやコミュニティの皆さまの生涯にわたる創作活動をサポートしてまいります。

- ① 教育など特定用途に向けた、ワコム製品と「CLIP STUDIO PAINT」を通じたクリエイティブ創作体験の共同開発
- ② KISEKI ART サービス\*と「CLIP STUDIO PAINT」の連携による新しい価値提供のための共同開発
- ③ デジタル著作権管理、創作にまつわる権利保護に向けた技術の「CLIP STUDIO PAINT」への実装とサービス運営の検討
- ④ 新しいクリエイティブ制作ワークフロー開発に向けたワコム製品、新機能の「CLIP STUDIO PAINT」との連携、開発
- ⑤ パートナー企業に対する、ワコム製品と「CLIP STUDIO PAINT」を連携させた共同開発・提案

上記5つに加え、ワコム製品と「CLIP STUDIO PAINT」ユーザーの創作体験向上に向けた、継続的な共同開発

\*KISEKI ART サービスとは、創作の軌跡を可視化することによるクリエイター及びファンの方々に対する新しい価値体験を提供する研究開発プロジェクトです。

本資本業務提携について、ワコムの代表取締役社長兼 CEO の井出信孝は、次のように述べています。

「ワコムは、お客様に一生の時間をかけて寄り添う「道具屋」として、技術革新を通じて価値ある体験を生み出してお客様にお届けし、多様なコミュニティと共に学び合い、人と社会にとって意味のある多面的な成



Wacom®

長を目指しています。アートスパークとの提携を通して、ワコム一社では取り組むことができないより深い意味のある手書(描)きの体験を創出してお客様にお届けすることができると考えており、両社がこの提携を通じて、切磋琢磨しながら更に成長していけることを確信しております。」

アートスパークの代表取締役社長の成島啓は、次のように述べています。

「アートスパークグループのセルシスは、デジタル技術を通じて、グラフィック関連のクリエイターの方々の創作活動や、コンテンツ流通をサポートする活動を行っています。いままでのパートナーシップの関係をより深めた今回の提携を通じて、アーティストやオーディエンスの皆様にも、新しい価値や体験を提供していくチャレンジを加速していけることを、楽しみにしています。」

#### 【ワコムについて】

株式会社ワコム(東証プライム:6727)は、デジタルペンの技術を通して、「デジタルで描(書)く」体験をお客様の様々なニーズに合わせてお届けする、「テクノロジー・リーダーシップ・カンパニー」です。ワコムのペンタブレット製品は、全世界 150 以上の国と地域で、映画制作や工業デザインのスタジオ、デザイナー、マンガ家などのプロクリエイターから、趣味でイラストや写真加工を楽しまれる方まで幅広くご愛用いただいております。また、「書いて学ぶ」ことが欠かせない学校や塾など教育の現場、医療現場での電子カルテ等の記入、金融機関等での各種申込書、クレジットカードの電子サイン用にも、ワコムの製品は使用されています。さらには、オフィスや家庭で使われているデジタルペンを搭載したパソコン、タブレット、スマートフォン向けにもワコムのペン技術を OEM 提供しており、多くのモバイル IT 機器に搭載いただいております。ワコムはこれからも、最先端技術との連携も視野に入れた新しいデジタルペンの体験と価値をお届けしてまいります。

<問合せ先>

株式会社ワコム 広報室

Tel:03-5337-6702

E-mail: wacom-pr(at)wacom.co.jp

#### 【アートスパークホールディングスについて】

アートスパークホールディングス株式会社(東証スタンダード:3663)は、グラフィクス技術を軸に研究開発と実用化を推進し、独自技術による「クリエイターサポート事業」と「UI/UX 事業」の 2 つの事業を、全世界の顧客に向けて展開しています。「クリエイターサポート事業」は、セルシスが事業展開し、イラスト・マンガ・アニメーション制作アプリ「CLIP STUDIO PAINT」の提供をはじめとしたクリエイターの創作活動をサポートするサービスの提供や、コンテンツの流通をサポートする電子書籍ソリューション提供等、コンテンツの制作・流通・閲覧にまつわる支援をグローバルに行っています。

<問合せ先>

アートスパークホールディングス株式会社

E-mail: press(at)artspark.co.jp